

ほっとかへん便り

過ごしやすい日が続くようになりました。同時に昼夜の寒暖差が激しい日も続いています！季節の変わり目は、風邪を引いたり体調を崩しやすいです。常に羽織るものを1枚持って体温管理をして、楽しい秋の季節を過ごしたいですね♪

ふくしを学ぶ！

山南地域の小中学校の皆さんは福祉についてたくさん学んでいます。今回は社協も関わった和田小学校と小川小学校の学習をご紹介します。

和田小学校の5年生の皆さんと、【ふくし】とは何かについて社協職員が講師になり一緒に考えました。また、パラスポーツの推進や指導を行っておられる丹波市文化スポーツ課の細見さんを講師に招き、パラスポーツについてお話しとボッチャ体験を通して楽しく学習しました。

小川小学校では、5年生が山南福祉センターを見学しながら地域にあるバリアフリーを探し、学校ではエルダートライ（高齢者疑似体験）をしました。3年生は《青垣手話サークルもみじ》を講師に招き様々なコミュニケーション方法と手話について学習されました。

学習後の感想では「ふくしはお年寄りや障がいのある人だけでなく、みんなのためのものだ」と知った」「困っている人がいたら声を掛けようと思う」と発表もあり、一生懸命に福祉を学ぶ児童の皆さんの姿を見て、心強くなりました😊



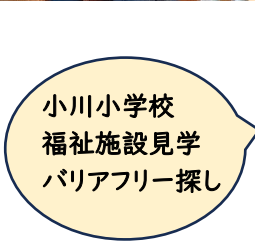
和田小学校
障がいのある生活とパラスポーツについて学習



小川小学校
手話の学習
休み時間にも積極的に学習



和田小学校
【ふくし】とは何かについて学習



小川小学校
福祉施設見学
バリアフリー探し



赤い羽根共同募金

10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まっています。いつもご協力いただきましてありがとうございます。赤い羽根共同募金は、【市内の小中学校・高等学校・特別支援学校が取り組む福祉学習への助成】【認定こども園の保育資材の購入費助成】【ふれあい・いきいきサロンの活動助成】【ボランティアの活動助成】【自治協等が取り組む福祉活動への助成】など、様々な地域の福祉活動に活用されています。

戸別募金・篤志募金・学校募金・法人募金・バッジ募金・街頭募金など様々な募金があります。活動にご理解いただきご協力をよろしくお願いいたします！



～みんなでつくる、ふくしの取り組み～

福祉バザー

を開催します!!

住民が福祉バザーに物品を提供するなど事業に参加することでボランティア活動や福祉活動への理解を深めることを目的に福祉バザーを開催します。
また、収益金は丹波市の地域福祉事業に活用されます。

日時: 令和7年 11月16日(日) 10時～12時

場所: 丹波ひかみ農協山南支店



- ・持ち帰り袋をご持参ください。
- ・品物が売り切れ次第、終了します。
- ・同会場では農協まつりも同時開催されています。ぜひお立ち寄りください。



バザー物品 提供のお願い

物品の受付期間・方法

日時: 11月7日(金)～
11月13日(木)

時間: 8:30～17:15(土日祝を除く)

場所: 山南福祉センター

(山南町野坂 176)

持込方法:

★福祉委員を中心に自治会
内で取りまとめて持ち込む

★個人で直接、山南福祉セン
ターへ持ち込む

お受け取りできるもの

- ・洗剤(洗濯、食器、ガラス 他) ・柔軟剤
- ・石けん ・シャンプー ・コンディショナー
- ・漂白剤 ・タオル ・調味料
- ・米(新米、古米標記 要) ・紙おむつ
- ・ティッシュ ・トイレットペーパー 他

お受け取りできないもの

- ・新品でないもの ・生鮮食品 ・布団 ・衣類
- ・布団カバー ・座布団 ・雑貨
- ・陶器(食器、花瓶)
- ・シーツ ・電化製品 他

※物品の種類、状態によっては受け取りをお断りする場合があります。

【お問合せ】
丹波市社会福祉協議会
南部支所 山南分室
電話: 77-2359